

人と地域に迫る ソーシャル・データサイエンス

Social Data Science for
People and
Urban Communities



創立150周年記念事業 一橋大学と社会をつなぐ講座シリーズ

令和5年度 一橋大学 第2回 公開講座

HITOTSUBASHI 150th

加速する人口減少と高齢化の中で、私たちが住まう街での豊かな生活を如何にデザインしていくかということ、どの街にも共通して全世代で考え取り組まなくてはならない課題です。一橋大学にて本年度より発足したソーシャル・データサイエンス学部・研究科でも、様々な視点から人のライフスタイルや街づくりにおける行動変容に繋がる研究に取り組んでいます。今回の公開講座では、これからの私たちの生き方と地域のあり方に迫る、ソーシャル・データサイエンスのアプローチを分かりやすく解説します。大学生・高校生はもちろんのこと、広く市民のみなさんも一緒に、地域とそこでの生活の未来とを繋げて考えていきましょう。

プログラム PROGRAM

開会挨拶／趣旨説明

檜山 敦

(一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科教授)

リビングラボを通じたテクノロジーの社会実装

檜山 敦

(一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科教授)

生き残る街を予測する:あなたの街は何点?

清水 千弘

(一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科教授)

ものごとの見方(概念)はどのように変わるのか?

永山 晋

(一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科准教授)

位置情報に連動した

モバイルターゲティング広告と消費者行動

加藤 諒

(一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科准教授)

時空間統計を駆使した犯罪発生パターンの分析

城田 慎一郎

(一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科准教授)

休憩

パネル・ディスカッション／質疑応答

[モデレーター]

七丈 直弘

(一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科教授)

[パネラー]

檜山 敦 教授

清水 千弘 教授

永山 晋 准教授

加藤 諒 准教授

城田 慎一郎 准教授

講評／閉会挨拶

渡部 敏明

(一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科長・教授)

2024(令和6)年

3/30 土

14:00 ▶ 17:00

会場

一橋大学 西キャンパス
如水会百周年記念
インテリジェントホール

参加費 無料

申込方法

事前申込はQRコードから
申込者対象に見逃し配信有



https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_1Xdwg0T6Tnae8Jf05ix95g

開催形式

ハイブリッド[会場+オンライン]

定員

[会場] 200名

+

[オンライン] 700名

(定員になり次第受付終了)

主催

国立大学法人一橋大学

後援

国立市、立川市、国分寺市、
府中市、武蔵村山市各教育委員会

西キャンパス



国立大学法人

一橋大学
HITOTSUBASHI UNIVERSITY

一橋大学は2025年に創立150周年を迎えます。

お問合せ

国立大学法人一橋大学 総務部 広報・社会連携課

〒186-8601 東京都国立市中2-1

電話: 042-580-8058(平日9:00~17:00) E-mail: res-sr.ml@ad.hit-u.ac.jp